

日本 J/24 クラス協会議事録

日時：2018年2月3日（土） 13:10～16:30

場所：アットビジネスセンター東京駅 205号室

出席者(敬称略)：関東（館・室橋・堀川）

関西（桂・岩出）、東海（横田）、九州（白浜）

事務局：関東（齋藤）

計測委員：九州（高野）

0. 理事会の成立

理事総数7名のうち、全員の出席をもって規約第24条2により理事会が開会・成立されました。

1. 各支部理事の再任

各支部の2017年正会員数に基づき、下記の理事が再任されました。（敬称略）

a) 関東支部（正会員数21名）

館・室橋・堀川

b) 関西支部（正会員数15名）

桂、岩出

c) 東海支部（正会員数1名）

横田

d) 九州支部（正会員数6名）

白浜

2. JSAF 理事への推薦について

① 関東・中澤オーナーより JSAF 理事への立候補がありました。理事会として、同氏の推薦を全会一致で可決。推薦分の作成・提出を行うこととなりました。

3. 会計報告

① 2017年決算案

事務局より2017年収支決算案の報告がなされ、全会一致で承認されました。

② 2018年予算案

2017年総会時に提出した予算案に、繰越金を追加したものを提出・全会一致で承認され

ました。なお、2019年以降については予算削減のため、カードの発行はPDFのみ送付での対応も検討することとなり、ワールド出場の際の取り扱いなどIJCA等に確認が必要のため、2018年については従来の対応を継続することとなりました。

また、単年度予算とは別に、改訂されたルールの翻訳等、臨時で発生する費用のため、特別予算案を作成することとなりました。

4. 全日本選手権について

①2018年開催地

マリーナ東海にて、レース日程は11/22～25と全会一致で承認されました。また、本年、協会としてメルジェスとの共同開催を希望、メルジェス協会へ提案を行うこととなりました。

②2019年開催地

九州・福岡（日程未定）で調整いただくこととなりました。

5. 2020年40周年記念行事について

40周年を迎えるに当たり、これまで本協会の発展に貢献していただいた方への功績に感謝の意を表すためにも、記念行事開催は開催の方向で検討することとなりました。

6. 韓国との親交について

韓国より、本協会との親交レース開催等の希望が出ている件で、韓国より正式にオファーが来た場合は、希望チームを募り、参加する方向で検討することを全会一致で可決しました。詳細については関東・畠山さんへ窓口になっていただけるよう確認することとなりました。

7. その他、確認事項

①2018イタリアワールドへの出場チーム

本年のワールド参加枠は8艇あります。事務局より、昨年の全日本の結果を受け上位チームから参加希望の有無を確認をしている旨、また8位入賞以外のチームでも参加希望がある場合は問い合わせワールド案内をHPへいただけるよう、協会ホームページとFacebookへ案内を掲載することとなりました。

③桜印ライフジャケットの着用

国土交通省よりライフジャケット着用全面義務化となりましたが、J/24の練習・レース時についての対応を確認中、まとめ次第本協会ホームページへ掲載することとなりました。

②協会ホームページへの各種レース情報更新

各フリートの活動内容・各種レース日程についても、ご希望の掲載事項がある場合は、

事務局へ連絡、随時情報を更新することとなりました。

③各水域活動状況とレース予定

現在、関東水域 12 艇、関西水域 8 艇、東海水域 3 艇、九州水域 3 艇が活動中との報告がありました。若手選手を取り入れるため、学生から社会人になった際に引き続き J/24 での活動を希望するプレーヤーがいる場合、各オーナーへ連絡を取るための連絡網等があると、それぞれの艇への参加がしやすくなるという意見もありました。

また、本年各フリートのレース予定については以下のとおりです。

2月 博多ミッドウインター

5月 関東スプリングレガッタ

9月 関東選手権

④ルール講習会への参加

3/4 に蒲郡市で開催されるルール講習会に、高野計測委員が出席できないため、代理として横田理事にご出席いただくこととなりました。

以上をもって本理事会の審議を終了、議長は閉会を宣し、16時に散会しました。

日本 J/24 クラス協会規約第 24 条第 3 項に基づき、本議事録を作成します。

平成 30 年 2 月 12 日

日本 J/24 クラス協会 会長 白浜重敏

